

特集

# 鈴木善幸

「和の政治」を掲げ、東北地方と漁業の発展に生涯をささげた漁民宰相

かきた  
広報

No

920

今号の主な内容

特集・鈴木善幸

東京で第23回ふる里山田同郷の会を開催

中総体で山田中が大活躍

みんなのスペース

町のわだい

ふるさと納税制度で町を応援しませんか

2~11

12~13

14

16~17

18~19

20

8月1日号 2008

CONTENTS





昭和4年、県立水産学校を卒業した時の鈴木善幸氏(前列中央)  
=写真提供・県立宮古水産高校同窓会「岩水会」=

県立水産学校時代の善幸さんを知る

阿部政哉さん  
(川向町・90歳)



優等生でスポーツマンだった善幸さんはわたしたちの憧れの的で、後ろを「善幸さん、善幸さん」と慕う子供たちが追いかけて歩いたものでした。テニスのキャプテンや弁論の主将も務める一方、成績も優秀だったので「善幸はいつ勉強しているんだ」と言われていたそうです。親戚だったこともあり、善幸さんにはいつも気にかけていただいて、小学校を卒業するときには東京から手紙が送られてきました。友達に自慢しようと思えば、取り合いになっていたのになんかなくなってしまうことが思い出されますよ。

貧困の原因が現在の漁業体系にあると考えた善幸氏は、漁協制度を改革しなければならぬと考え、漁協運動に身を投じて貧しい漁民の実情を訴えました。水産講習所を卒業した善幸氏は大日本水産会、全漁連を経て中央水産業会に移り、同会の廃止問題で労働組合の委員長として活躍しました。しかし、活動を続ける中で道路や漁業関連施設の整備、燃料となる石油の供給などといったところで政治の力の必要性に直面し、漁協運動の限界を痛感します。そこで善幸氏は政治の世界へ進むことを決意したのでした。

昭和8年の三陸大津波の惨状



昭和8年の「三陸津波」が鈴木青年の運命を変えた  
同年3月3日、釜石沖を震源とする三陸地震が発生し、巨大な津波が本町をはじめとした三陸沿岸に襲い掛かりました。この津波による被害は上閉伊郡、下閉伊郡、気仙郡、九戸郡の4郡合わせて死者1408人、行方不明者1263人、家屋流出2969戸、焼失250戸、船の流出6768隻(山田町津波

誌)にも上り、本町も大変な被害を受けました。このとき善幸氏はたまたま山田に帰省していたところで、家族と命ながら高台へ避難。その後被害に遭った箇所を巡り、その惨状を目の当たりにします。不況と深刻な生活苦に苦しんでいたところへ、この大災害でさらに追い打ちをかけられることとなった三陸沿岸の漁村。善幸氏は漁村を何とかしたい、郷土のために何かできないかという思いから、政治の世界を意識し始めるようになります。

漁協運動に情熱を注ぐも限界を感じ政治の世界へ

貧困にあえぐ漁村を救うため、1人の青年が立ち上がった

# 漁協運動から政治の道へ

時は明治末期にさかのぼります。三陸沿岸の漁村は戦後の不況や不漁、自然災害の影響を受け、貧しい生活を余儀なくされていきました。苦しい生活を強いられ続ける漁村の窮状を見かねて、本町から1人の青年が立ち上がりました。青年は漁民の実情を訴え、漁協運動に身を投じますが、やがてその活動に限界を感じ、政治の世界を志すようになります。



幼少期の鈴木善幸氏=写真提供・鈴木俊一事務所=

鈴木善幸氏は、明治44年1月11日、鈴木善五郎・ひさ夫妻の長男として大きな網元の家に生まれました。善幸氏は山田尋常小学校から県立水産学校(現・宮古水産高校)へと進学。当時の三陸沿岸漁村は、どこも戦後の不景気と

不漁続きで貧しい生活を送っており、鈴木家も決して裕福な暮らしではありませんでした。学生時代の善幸氏は「秀才」とあだ名が付くほど成績は常にトップクラスで、テニスにも励む文武両道の青年でした。その後農林省水産講習所(現



## 鈴木善幸氏の歩み

昭和22年4月	衆議院議員初当選
27年11月	自治政務次官
33年6月	地方行政委員会委員長
35年7月	第1次池田内閣で郵政大臣
39年7月	第3次池田改造内閣で内閣官房長官
40年6月	第1次佐藤改造内閣(1)で厚生大臣
41年8月	第1次佐藤改造内閣(2)で厚生大臣
42年3月	社会保障制度審議委員
43年12月	宇宙開発審議会委員長
44年5月	自由民主党総務会長(以後通算10期)、国土開発幹線自動車道建設審議会委員
46年9月	鉄道新線建設促進議員団会長
47年3月	衆議院より永年在職議員として表彰
49年7月	小野田元少尉救出謝礼政府特派大使としてフィリピンに派遣
10月	政府特使として原子力船「むつ」問題を解決
51年12月	福田内閣で農林大臣
52年2月	日ソ漁業交渉で3回にわたリソ連を訪問
55年6月	宏池会代表
57年7月	第70代内閣総理大臣に就任
56年1月	「北方領土の日」(2月7日)閣議決定
3月	第2次臨時行政調査会発足
57年9月	鈴木首相郷土入り。山田町名誉町民の称号が授与される
10月	自民党総裁選不出馬を表明
11月	鈴木内閣総辞職。在任期間2年4カ月
61年7月	衆参同日選挙で連続16回の当選果たす。宏池会代表を退任
平成2年1月	政界を引退。衆議院議員在籍期間43年

郷土入りした鈴木総理に花束を手渡した

竹内恵子さん  
(織笠・56歳)



善幸さんが総理大臣に就任した翌日に娘が生まれ、病院でニュースを見たのを覚えています。娘には善幸さんのように温和な人柄で、さち婦人のように賢く育ててほしいと願い、「さちこ」と名付けました。2年後の郷土入りのときに娘と花束を渡しましたが、その時の印象がよほど強かったのか、娘はその後しばらく紅白の幕を見て「善幸さん」と言っていました。また、仙人峠で路面が凍結して車が登れなかったとき、選挙運動で偶然通りかかった鈴木俊一事務所のスタッフの方に助けていただいたことがあり、何か不思議なご縁を感じています。



首相就任後初の郷土入りを果たし、会場に詰め掛けた8,000人の町民に応える鈴木総理。胸に下げられている勲章は、この日木下禎治町長(当時)から授与された山田町名誉町民のもの

定は困難を極めました。GHQを説得し議員立法で漁港法の成立にこぎつけました。このほか、戦後のあらゆる水産政策・制度の創設、東北新幹線や三陸鉄道などの交通網の整備にもかかわらず、漁業と東北地方の発展に多大な功績を残しました。

**「和の政治」掲げ首相就任**

55年7月、鈴木善幸氏は大平首相の急死を受けて第10代自民党総裁に選ばれ、第70代内閣総理大臣に就任しました。政治信条に「和の政治」を掲げ、当時破たん寸前といわれた国家財政を建て直すため「増税なき財政再建」を打ち出し、臨時行政調査会の設置、「ゼロ・シーリング」の導入、3公社の分割・民営化への路線を敷くなど行政改革に取り組みました。また、参院選に比例代表選挙制を導入しました。57年10月、再選確実と思われていた矢先に鈴木総理は辞意を表明。翌11月に鈴木内閣が総辞職し、首相在任期間は約2年4カ月となりました。

平成2年1月には政界を引退。衆議院議員在籍は43年に及びました。引退後も県漁港協会会長として平成11年まで漁港検診で沿岸各地を訪れ、その温和な表情と人柄で、国民からは「善幸さん」と親しまれ続けました。



トラックを使って行われていた昔の選挙活動の様子。写真左は応援演説を聞く鈴木善幸氏＝写真提供・鈴木俊一事務所＝

東北地方の発展と漁業の振興に力を尽くす

# 「漁民宰相」の誕生

政治の世界へ進んだ鈴木善幸氏は、水産施策や交通網の整備などに尽力し、東北地方の発展に大きく貢献します。一方、政党内でも抜群の調整力を発揮し、昭和55年には内閣総理大臣に就任。当時破たん寸前といわれた国家財政を立て直すため行政改革に取り組み、再建へと導く路線を敷きました。



昭和55年7月、衆議院本会議の席上で開かれた首班指名選挙で過半数を得て総理に選ばれた鈴木善幸氏(写真中央)＝写真提供・鈴木俊一事務所＝

鈴木善幸氏は、昭和22年4月の総選挙で旧社会党から出馬し初当選、24年1月の衆院選では民主自由党から出馬し当選しました。自民党結成後は昭和35年の第3次池田内閣に郵政大臣として初入閣。39年には官房長官を務めました。40年に佐藤内閣で厚生大臣、43年には自民党総務会長に就任。以後佐藤、田中大平各政権で通算10期にわたって総務会長を務め、党内の調整役として手腕を発揮しました。また、51年には福田内閣で農林大臣として、北方領土問題などが絡んだ日ソ200海里漁業交渉などを手掛けました。

**水産施策創設などに尽力**

衆議院議員となった鈴木善幸氏は、まず安全に漁ができるよう漁港を整備しなければならぬと考え、漁港法(現漁港漁場法)の制定に取り組みしました。日本は当時GHQ(連合国軍総司令部)の支配下にあり法律制



第1回記念事業で行われた大沢小「海よ光れ」の一幕



顕彰する会には多くの個人や団体から募金が寄せられた(鈴木元総理の出身校である旧東京水産大学の同窓会「楽水会」による寄付金贈呈式)



趣旨に賛同する沿岸市町村や漁協関係者、町内各種団体など60団体が出席した設立総会の様子



平成18年に大沢小へ贈った大漁旗。全校表現劇「海よ光れ」のラストシーンで使用される

に大沢小に大漁旗を贈ったほか、11月3日には記念式典や鈴木元総理をしのぶビデオの上映、大沢小の全校表現劇「海よ光れ」の上演が行われました。

町民お別れの会の様子。写真中央は遺族を代表してあいさつする長男の鈴木俊一衆議院議員



平成16年7月、鈴木元総理が逝去され、関係者や町民に深い悲しみが広がります。その2年後に「鈴木善幸元内閣総理大臣を顕彰する会」が発足、「善幸さん」の多大な功績を後世に伝える活動が始まりました。

多くの人が逝去を惜しむ

平成16年7月19日、鈴木善幸元総理は93歳でその生涯を終えられました。町では庁舎前に哀悼の意を示す半旗を掲げ、21日から2日間役場玄関ホールに弔問記帳所を設置。町民ら953人が記帳に訪れました。同年9月11日には町中央公民館で「町民お別れの会」が行われ、本町をはじめ近隣市町村から740人が参列。地域の発展に多大な功績を残した故人のめい福を祈りました。

顕彰する会に募金集まる

鈴木元総理が亡くなられてから2年後の18年7月2日、「鈴木

善幸元内閣総理大臣を顕彰する会(会長・沼崎喜一町長)が設立され、「善幸さん」と親しまれた鈴木元総理の勲功を後世に伝える活動への取り組みが始まりました。同会では、生誕100年となる平成23年を目標に鈴木善幸像と顕彰碑の建立、鈴木善幸記念館(文庫)建設基金の積み立て、記念行事などを計画し、募金活動を展開。同会には趣旨に賛同する個人や団体から多くの募金が寄せられ、活動開始からわずか2年余りで目標額を超える約3900万円が届けられました。記念行事として18年10月27日



「善幸さん」の逝去を惜しみ、弔問記帳所には多くの町民が訪れた

# 「顕彰する会」の発足

国民から親しまれた「善幸さん」の勲功を伝える活動が始まった



# 善幸さんの遺徳を後世に

鈴木元総理の像と顕彰碑が完成、除幕式が行われる



①鈴木俊一さんらの手により行われた除幕の様子／②顕彰する会の阿部金一副会長から銅像一式と寄付金の目録を受け取る沼崎町長／③宮古水産高校の生徒による宮水太鼓の演舞／④除幕式に先立ち披露された山田高校吹奏楽部の演奏／⑤記念講演で鈴木元総理との思い出を語る中島誠之助さん



## お礼の言葉 鈴木 俊一

父を顕彰する会の皆さまの温かいお気持ちによりまして、山田町民の皆さまをはじめ、県民そしてまた全国の水産業を中心とした皆さまのご協力により父の銅像を建立して

いただきました、まことに光栄のことです。私の父は山田に生を受け、小さいころから海に親しみ、そして古里山田をこよなく愛しておりました。政界に入りいろいろな仕事をさせていただきましたが、父は終始古里山田町をはじめとするこの三陸・岩手県の発展と、そして水産業の振興のために尽くしたその初心を忘れなかった政治家であったと思います。晴れがましいことを好まない父でしたが、晩年は折に触れ叙勲のごさもありましたが辞退しておりました。けれども、唯一お申し出を受けて大変喜んでおりましたのは、古里山田町の名誉町民の称号と、もう一つは大日本水産会から贈られた「水産翁」という称号でした。郷里を愛し、そして水産業の振興に努めてきた父にとっては、この2つの称号が何ものにも代えがたい誉れであったと思っております。今回は郷里の皆さま、そして水産会の皆さまを中心とした方々の真心によりまして立派な銅像を建立していただき、父も恐縮しながらも深く深く感謝をしておりますことと存じます。7月19日はちょうど父の4回目の命日でございます。その折にこのような銅像を建立していただき、心から感謝を申し上げます。まことにありがとうございました。



佐藤マサさん（長崎・74）＝写真左＝、佐藤ヨヲさん（長崎・72）姉妹

## 来場者にインタビュー

思っていたより大きくて、立派な像ですね。善幸さんが初めて選挙に立候補したとき、実家の父が県立水産学校の同級生だったこともあって、みんなで応援しました。後援会の集まりがあったとき、善幸さんにお酌したことを覚えています。



鈴木善幸元内閣総理大臣の像と顕彰碑がこのほど完成し、7月20日に除幕式が行われました。会場となった町中央公民館前には700人が来場。神事に続いて行われた除幕では、親族の鈴木俊一衆議院議員や麻生太郎衆議院議員、水産関係者や町内の小中学生らの手で幕が引かれ、鈴木元総理の像がお披露目されました。像はブロンズ製で高さ2・2メートル、首相に就任した69歳のころの全身像となっています。また、当時着ていたスーツや靴なども現物を元に再現され、像がその姿を現すと会場からは盛んな拍手が送られていました。式終了後は町中央公民館大ホールに会場を移し、県立宮古水産高校の生徒が宮水太鼓とエールを披露しました。続いて行われた記念式典では、主催者を代表して顕彰する会会長の沼崎喜一町長が「善幸先生は常に漁民の代表であることを心に銘じ、また和を大切にする政治家

でした。また、偉ぶらず皆さんにやさしく言葉を掛けることから、私たち町民はもとより多くの国民から『善幸さん』と親しまれました。善幸先生は93歳で長寿をまっとうされましたが、郷土の生んだ政治家としての灯火は消えることがありません。この場所は善幸先生が卒業された山田尋常高等小学校の跡地であり、昭和57年に総理大臣として郷土入りされたとき町民がお迎えした記念すべき場所でもあります。善幸先生には生誕の地から三陸の海を眺め、日本の国と郷土の皆さまの末永い安寧と反映を見守りつつけていただきたい」とあいさつ。全国漁業協同組合連合会の服部育弘代表理事会長の祝辞に続き、親族を代表して長男の鈴木俊一衆議院議員から謝辞が述べられました。その後、顕彰する会から銅像と顕彰碑一式が町に寄付されたほか、集められた寄付金の残金が鈴木善幸記念館（文庫）の建設基金として町に贈られました。式典終了後は中島誠之助さんによる記念講演が行われ、中島さんは青年時代に善幸さんの計らいで漁船に乗り、外国へ行ったエピソードなどを披露。出席者は講演を聴きながら、善幸さんの在りし日の面影をしのんでいました。



⑤ 除幕参加者にインタビュー  
ぼくはこれまで、鈴木善幸さんがどんな人なのか知りませんでした。ポスターなどで鈴木俊一さんは見たことがあったので、像を見てすごく似てるなあと感じました。山田出身で総理大臣になったということを知って、すごい人が山田にいたということが分かり、とても驚きました。



西川 太一君  
(山田南小6年)



# 次代へつなぐ心の財産

鈴木善幸元総理の特集に取り  
組むに当たってさまざまな文献  
や資料を読み、あらためてその  
功績の大きさを実感しました。  
昭和8年の三陸津波をきつか  
けに、貧しかった漁村・農村を  
救うため政治の道を志し、立ち  
上がった鈴木元総理の功績の一  
部をご紹介します。

鈴木元総理が掲げた政治信条  
としては「和の政治」と「足ら  
ざるを憂えるよりも等しからざ  
るを憂える」の2つが有名で、  
ご存じの方も多いと思います。

「和」という文字には▽やわら  
ぐこと。おだやかなこと▽互い  
に仲良くすること▽うまくつり  
あうこと——などの意味があり、  
何よりも協調性を大切にしてい  
た鈴木元総理。また、一人一人  
の貧しさを解消するよりも、社  
会的な不平等を解消することが先  
決であると訴えていました。  
それから28年が経過した現在、  
わが国では個人主義が中心とな

り格差社会といわれていますが、  
その中で人と人とのつながりが  
見直され、地域コミュニティを  
生かした取り組みが全国各地で  
進められてきています。それは  
まさに、鈴木元総理が大切にし  
た「和の心」の精神そのもので  
はないでしょうか。

鈴木元総理の功績はさまざま  
な資料など目に見える形で残さ  
れませんが、「善幸さん」が大切に  
した「和の心」も目に見えない  
心の財産として、次の世代へ受  
け継いでいきたいものです。

【参考文献】「総理・鈴木善幸そ  
の素顔」岩手日報社編（熊谷印  
刷出版部発行）／「等しからざる  
を憂える」東根千万億著（岩手  
日報社発行）／「山田町津波誌」  
山田町津波誌編纂委員会編（山  
田町教育委員会発行）  
【写真・資料提供】鈴木俊一事  
務所／宮古水産高校同窓会／岩  
水会／山田町教育委員会

《特集 終わり》







素晴らしい自然大切に

東京都あきる野市  
岸野 則子さん (51歳)  
〔山田出身・旧姓武藤〕

ふる里山田同郷の会は以前から広報やまだを見て知っていたので、いつかは出席したいと思っていました。初めての参加で心細く夫も連れてきましたが、思っていたより出席者が多くにぎやかな雰囲気楽しく過ごすことができました。東京生まれの夫は、毎年お盆と一緒に山田へ帰り、自然の中で釣りをしながらのんびり過ごすのを楽しみにしているんですよ。素晴らしい自然はいつでも残してほしいですね。



参加者の楽しみの一つである物産販売では古里の味を次々に買い求めていました

山田弁が心地よいです

東京都足立区  
千葉キヨさん (63歳)  
照井明子さん (53歳)  
〔船越出身・旧姓熊谷〕



学校を卒業後、就職のためにこちらに来ましたが、今は姉妹同士近くで暮らしています。今日は学生時代の恩師に声を掛けていただき、初めて参加しました。皆さんが話す山田弁を聞きながら昔話や近況報告をしていると、古里に帰ったような気持ちになりとても心が和みます。今度帰省したときには、山田にいる母に今日のことを話してあげたいと思います。



懐かしい顔との再会に思い出も尽きません



年に1回の楽しみです

東京都墨田区  
黒澤多美さん (73歳)  
〔織笠出身・旧姓中山〕

今日はサークルの仲間とアトラクションにも参加しました。ふる里会には発足当時から参加していますが、年に1回同郷の皆さんと会えるのが本当に楽しみです。山田には毎年帰っていますが、最近では町内の商店が閉店したり宿泊施設が少ないなど、あまり町に活気がないように感じます。景気が回復して古里が元気になってほしいですね。



アトラクションでは「南京玉すだれ」などが披露され、大いに盛り上がりました

による「南京玉すだれ」や「かつばれ踊り」が披露されたほか、特産品が当たる抽選会も行われ、場内の雰囲気はより一層和やかに。また会場では、8月15日に山田で開催される花火大会への協力と、岩手宮城内陸地震の被災者への支援が呼び掛けられ、会員の皆さんからの郷土愛あふれる多くの募金が寄せられました。2時間という短い時間でしたが、参加した皆さんは同郷の皆さんとの交流に満足した様子。最後に地区ごとに記念撮影を行い、来年の再会を約束しつつ会場を後にしました。



古里のなまいを懐かしく

120人が集い思い出語り合う



新会長に就任した小川徹弘さん

総会では、佐々木道義会長が「皆さんのご協力により、同会も今年で23回目を迎えることができました。ふる里会の名譽顧問であった鈴木善幸元内閣総理大臣の銅像が建立され、明日、除幕式を迎えます。山田に帰省した際には、ぜひ善幸先生のご尊顔を拝観していただきたいと思っております。今日はごゆっくり楽しんでいただきたいと思います」とあいさつしました。

続いて、川村永爾副町長が町長からのお祝いのあいさつを代読。「鈴木善幸元内閣総理大臣

東京近郊に暮らす本町出身者などが集い、交流を深め合う「ふる里山田同郷の会」が7月19日、東京都中野区の中野サンプラザを会場に開かれました。今年で23回目となる同会には120人が出席。町からも川村永爾副町長をはじめ職員5人、町議会から昆暉雄議長、山田町商工会から阿部幸栄会長が参加しました。総会終了後には、「懇親交流の集い」が開かれ、参加者は年に一度の同郷人同士の交流を楽しみました。

を顕彰する会に對しまして並々ならぬご支援をいただき、町民を代表してあらためて感謝申し上げます。町の産業は大変厳しい環境におかれていますが、住民と一体となって活性化を図り、古里山田の歴史と文化を守っていく決意です。引き続き町に対する温かいご支援をお願いいたします」と述べました。

その後、平成19年度の事業報告や本年度の事業計画が審議され、原案どおり承認されました。また、今年役員改選も行われ、新会長に小川徹弘さんが就任しました。

総会終了後の「懇親交流の集い」は昆暉雄町議会議長の乾杯の音頭で幕が開け、会場のスクリーンに山田の秋祭りのシーンが放映される中、参加した皆さんはほろ酔い気分でした。アトラクションではふる里会幹事も所属する隅田川かつばれ七子ノ会



# 第55回県 中学総合 体育大会

## 山田中が各種競技で大活躍

第55回県中学校総合体育大会が7月19日から21日まで行われ、山田中が軟式野球や柔道をはじめとした各種競技で上位に入賞し、その活躍ぶりが光りました。ここでは、上位3位以内に入賞した競技をご紹介します。

### 軟式野球

Rubberball Baseball

軟式野球は野田村で行われ、山田中は接戦

に次ぐ接戦を制しながら決勝へと駒を進めました。決勝では城西中（盛岡市）と対戦し、初

回に2点を許したものの、3回に四球を契機に3点を取り返して逆転。その後は無失点に抑え、見事18年ぶりの優勝を飾りました。主将の竹内航平君（3年）は「チームワークを大事にして勝つことができたので、最高にうれしいです。1日でもこのチームの仲間と続けられるように、全員野球で頑張りたい」と、来月6日に行われる東北大会への意気込みを語ってくれました。

◆出場選手：竹内航平、山崎有貴、佐々木良太、倉本弘樹、齊藤亜南、千代川知、佐々木康仁、上澤和成、斎藤和希、阿部優紀、山本涼麻、菊地由樹、平石凌、阿部健太、鈴木一貴、昆和矢、福士雅拓、大釋一揮、阿部京介、福士洋生（いずれも3年）《敬称略》

### 柔道

Judo

柔道競技は県営武道館で行われ、女子団体の部で初戦から順調に勝ち進んだ山田中は、決勝で石鳥谷中（花巻市）と対戦。1-1となりましたが、先鋒戦での一本勝ちによるポイント勝ちで11年ぶり2度目となる優勝に輝き、全国大会と東北大会への切符を手に入れました。また、女子個人の部でも70kg級で佐々木碧衣さんが優勝、48kg級で柏谷菜那さんが準優勝に輝き、東北大会への出場を決めています。

主将の柏谷菜那さん（3年）は「みんなの分まで頑張って、上位を目指したい」と抱負を述べています。

◆団体出場選手…柏谷菜那（3年）、佐々木碧衣（2年）、白土呼鐘（同）、甲斐谷彩花（同）、福士泰佳（1年）《敬称略》



### 剣道

Kendo



紫波町で行われた剣道競技では、女子団体の部で3位、また男子個人でも昆幸道君（3年）がベスト8に入賞し、東北大会への出場を決めました。

◆団体出場選手…湊千明（3年）、田村智恵子（同）、田代真由（同）、佐々茜（同）、川向志歩（同）、黒澤都（同）、中村美里（2年）《敬称略》

### 陸上

Track and Fields



陸上競技は北上市総合運動公園で行われ、1年1500mの部に佐々木樹希弥君（1年）＝写真左＝が出場し、4分45秒51の好タイムで優勝。また共通200mでは芳賀祐介君（3年）が24秒06で2位に入賞しました。

### 相撲

Sumo Wrestling



相撲競技は県営武道館相撲場で行われ、個人の部・2年生決勝リーグで小林秀人君（2年）が2位、3年生決勝リーグで佐々木唯君（3年）が6位に入賞し、東北大会の出場権を手に入れました。※写真は2位に入賞した小林秀人君



## 町長就任にあたって

# 緊急課題の漁協 支援策を進めたい

山田町長 沼崎 喜一



7月15日から三期目の町政を担当させていただくことになりました。町民の皆さまの従来にも勝るご指導ご鞭撻をお願ひ致します。

町長選挙に当たり、私は初めて「マニフェスト(政策宣言)」を作成して有権者の皆さまにお示し致しました。これから4年間の主要施策が内容、時期、財源

を含めて網羅されておりますのでご理解をお願い致します。

前回の選挙が無競争当選でありましたので、今次選挙は私の二期8年間の実績を問うものでもあったと考えておりますが、自立を目指す基本姿勢を含めて有権者の皆さまから一定の評価をいただいたものと思います。しかし、批判票は謙虚に受け止め、これからの町政推進に当たっていく決意であります。

産業振興、とりわけ町の基幹産業である漁業の振興は喫緊の課題であります。早速、町内漁協の経営改善計画について議会との協議を進め、町としての支援策を具体化することにしております。

地方を取り巻く環境は依然として厳しいものがありますが、一方で世界的な食糧危機が叫ばれ、政府も食料自給率の改善に着手しようとしております。このことは、三陸の地から安全安心の食料・食材を提供し評価を高めながら、停滞している第一次産業の復興を進める機会でもあります。

皆さまのご協力をいただきながら、さらに町政発展のために全力を尽くすことをお誓いし、あいさつと致します。

## キッチンスタジオ

No.5

このコーナーでは、町管理栄養士や山田町食生活改善推進員連絡協議会の皆さんが手軽にできるお弁当や郷土料理、旬の食材を使った料理などを毎月ご紹介します。第5回はお盆にお供えする昔ながらのお菓子「型団子」と「寒天寄せ」の2品です。

### 作り方

#### 【材料】

- ・型団子 米の粉、上白糖、塩、黒いりゴマ、クルミ、食紅(赤、緑)、片栗粉
- ・寒天寄せ 粉寒天、上白糖、牛乳、食紅(緑)、バニラエッセンス、塩

#### 【作り方】

##### ・型団子

- ①米の粉1kgに上白糖500gと塩少々を混ぜる。
- ②①を3等分しそれぞれに黒いりゴマ、食紅(赤)、食紅(緑)を入れたものを作り、熱湯700ccを加えてよくかき回し、ふたをして10分くらい置く。
- ③②をよくこね、40~50gくらいの大きさにちぎり、片栗粉をふった抜き型に詰めて型をとる。
- ④蒸し器で15分~20分くらい蒸したら蒸し布ごと冷水に浸け、荒熱を取ったらできあがりです。

##### ・寒天寄せ

- ①粉寒天4gと水500ccを加えたものを中火にかけ、焦がさないように木ベラでかき回しながら上白糖80gを入れて溶かす。もう一つは水の代わりに牛乳200mlと水300ccを加えて同じように作る。
- ②牛乳を入れたものにはバニラエッセンスを加え、もう一つには食紅(緑)と塩少々を加えて混ぜる。
- ③冷蔵庫で30分~1時間ほど冷やして固めたらできあがり。

### 型団子と寒天寄せ

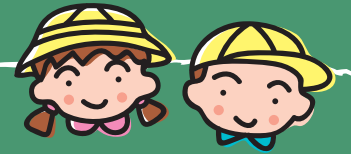


#### わたしたすが 作りました

大沢地区の腕自慢の皆さん。  
写真左から佐々木イセさん(68)、  
千代川照子さん(80)、  
千代川輝さん(76)



## ほくのゆめ



いまい せいや くん  
(さくら幼稚園・6歳)  
大きくなったら消防士になりたいです。火を消すところがかっこいいな。

## 夏の交通事故防止県民運動

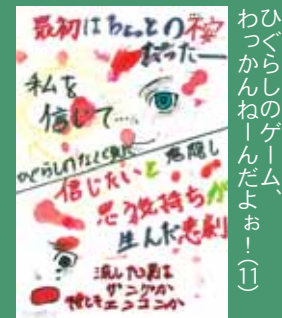
時は流れ、季節は巡って今年も8月1日から10日まで夏の交通事故防止県民運動が始まります。山田町では、町民の皆さま方の安全運転の励行のため、ただ今交通事故死亡事故は0で推移していることをまずもってお知らせします。さらなる安全運転で死亡事故0記録継続が延長することを願いたいものですが、死亡事故は減ってはいても、重大事故を起こしかねない飲酒運転は、どの様な厳罰になっても後を絶ちません。この現状を何と表現したらよいのでしょうか？

同僚や仲間と楽しく飲んで陽気なひとときを過ごしたら、運転代行などを使って帰宅すれば奥さんの小言のひとつはあるかもしれないが、最低でも加害者にならず、重大なる罪を犯すことは絶対にないと思われまふ。それなのに自分は酔ってはいないと過信し、飲んでることを棚上げてハンドルを握ることで、円満な家庭を一瞬にしてすべて崩壊させかねないことをよく認識してほしいものです。家族の幸せのために安全運転を心に刻み、夏の交通事故防止県民運動を盛り上げて交通弱者(子供と高齢者)を交通事故から守ってほしいものです。

西館 隆(船越・?歳)

## やまた文芸広場

国体むけて励まん平泳ぎ  
50の坂にむち打つ体  
菊地孝進(船越・86歳)  
山里にひとり住まんと思えれど  
なぞ訪ね来るまた呼子鳥  
菊地輝雄(山田・87歳)  
古典読む源氏の恋の物語り  
千年前に我を引き込む  
大川ヒメ子(大沢・64歳)  
山田丸船頭決まり船出する  
佐藤兼男(荒川・82歳)  
人様は色づくトマトに水をやる  
すきみるカラス頭上で回る  
大町テイ子(大沢・?歳)



わづらしのゲーム、わづらかんねーんだよおー!!



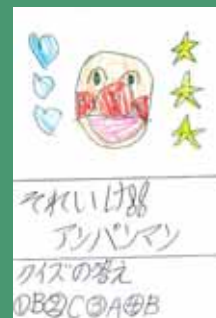
チエリー(10)



ハッピー(11)



川野美穂(11)



川野愛美(6)



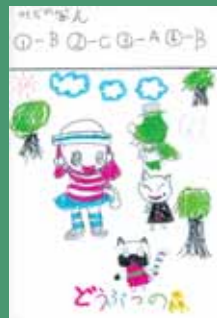
堀合悠斗(8)



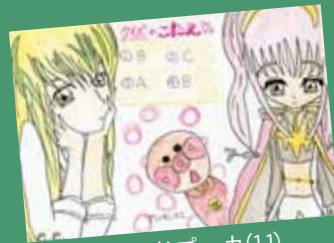
神崎(12)



ダメ人間(25)



山崎歩実(8)



フレンドブッカ(11)



湊貞子(7)



ナビ★ルナ(11)



E-zuka(7)



堀合綿花(9)



福土正子(68)

## 海岸清掃で感じたこと

7月5日に浦の浜での海岸清掃に参加しました。大人から子供までたくさんの方が参加していました。特に裏の山にゴミがたくさんありました。清掃が終わった帰り道に、ゴミを捨てる人は、自分の心にゴミ無いかと思いました。皆さん、ごみは持ち帰りましょう。

佐藤啓子(船越・?歳)

## 懐かしの歌に心遊ばせた日

6月末に、雅声会による「明治期の唱歌から新訂尋常小学校唱歌」という演奏会に出掛けた。

歌い継がれてきた「故郷の空」や「海」など17曲を、ふるさとの四季の移ろいを思い浮かべ温もりを抱きながら聞いた。夕日が傾くまで遊び過ぎてしかられたことなど思い出させる歌の数々に、心潤した。

懐かしの歌謡曲では、日本の心を歌った「湖畔の宿」、戦後のヒット曲「青い山脈」など10曲が、心を遠い日の優しさに運んでくれた。また、会場の皆さんとの「おぼろ月夜」、いつ歌っても新鮮で満喫した。

常日ごろ気ぜわしく過ごしているわたしも、たまにはのんびりと心遊ばせた、ぜいたくな日だった。

菊地サカエ(織笠・73歳)

## 山田よいとこ好きな町(15)

関口長次郎家の初代佐藤豊前信政は、文治元年(1185)出羽を出て陸奥に入った。兄の継信は屋島で討ち死にしたが、常に深く信じていた熊野権現の尊像は義経により信政に渡された。それを祭ったのが、この家の裏山藤ノ森にある熊野神社であると佐藤家古文書に記されている。この初代が豊前信政と名乗ったのは、豊間根の手前に住んでいたから豊前で、これがもし豊間根だったら豊中、それより北側だったら豊後と名乗ったかも。昔の殿様は筑前、筑後とか、備前、備中の守などと名乗っているの、わたしなりに一人思い入り、つまらぬことを楽しんでいるだけですけどねえ。こんな調子で、山田を訪れてくださる観光客の方々に話しながらご案内するのも良いのではないかとと思う。

ところで、山田でも昨年から観光案内ボランティアの養成を始めた。わずかな予算だが、もし参加者が単なる遊び心で、バスでの遊楽や昼食だけを楽しみに参加しているのであれば、貴重な町予算の無駄遣いになるのでは。大変な瀬戸際に立っているわが郷土にとって、心ある町民の参加のみがこの町を救える気がしてならない、と愛郷の念が切に胸を打つ。

また話が横にそれた。閑話休題。

15年ほど前、札幌新聞社が主催で、「義経伝説探訪の旅」という団体旅行の一行から突然電話があった。山田の義経伝説を伺いに参りたいのでよろしくとのことだった。当時わたしたちは「山田ふる里を考える会」を立ち上げ、会長に佐藤光作さん(長次郎家のご主人)のもとで、山田のためにいろいろな活動をしていた。旅行団が来る前夜、会長さんと2人で一行が宿泊していた釜石の魚抱大観音さん前の旅館を訪れた。旅行団のリーダーは、かの有名なSF作家の荒巻義雄さんと、札幌新聞社の記者で北海道新聞社の編集委員も務めるノンフィクション作家の合田一道さんのお2人だったので驚いた。しかも観光旅行に同行してきたのは、なんと北海道平取町周辺のアイヌ民族の人たちで、それも30人ほどの大勢の皆さんだったのに二度びっくりした。早速、主立った方々と名刺を交換して話し合いに入った。いろいろな話題に話も弾んだが、夜もふけて、翌日の再会を楽しみにして宿を退出、車で夜道を帰宅した。役場にも連絡してあったが、当時は観光にあまり関心が無かったようで、そちらで対応するよにとのことだった。

アイヌの町平取町には知る人ぞ知る義経神社もあり、アイヌの方々は今も昔も義経のことを「ホンカン」様(判官がなまったのかも)と呼んでいて、深く信仰しているそうです。伝説に義経は蝦夷地へ行き、狩猟民族のアイヌの方々に農耕を教えたことで彼らの暮らしが豊かになったからだそうです。だからアイヌの方々は義経の大ファンなんです。

(つづく)

ペンネーム・山田北州(山田・87歳)

◆投稿規定▷住所、氏名、年齢、電話番号を明記。ペンネーム、匿名での掲載を希望する方はその旨をさらに付け加えてください▷住所、氏名が記入されていないものは掲載しません▷営利・政治的活動を目的としたものや、特定の個人・団体をひぼう・中傷するものは掲載できません▷投書を添削することがあります。◆あて先 〒028-1392(住所不要)山田町役場総務課情報管理担当へ。





お かつ  
畑 田 勝 雄 さん  
(大沢・95歳)

「自分でできること  
は何でもするよう心掛  
けています」と元気の  
秘けつを話すのは畑田  
勝雄さん。老人クラブ  
の集会に自転車で出掛  
けるほど今でも足腰が  
丈夫です。食事の支度  
も自分でこなしますが、  
時々近くに住む娘さん  
が持つてきてくれる料

理が楽しみとのこと。  
北海道生まれの畑田さんは、  
終戦後奥さんの故郷山田に移り  
住んでからイカ漁やホタテ養殖  
などで生計を立て、9人のお子  
さんを育てました。養殖業が軌  
道に乗るまではさまざまな苦勞  
を体験し、その都度漁師仲間た  
ちと助け合ってきたそうです。  
「周りの皆さんに支えられてき  
ました」と感謝の気持ちを口に  
する畑田さん。一番の楽しみは、  
お盆や正月に遊びに来るお孫さ  
んたちと過ごすことだそうです。

### ご家庭での火の用心を

8月は松明かしや花火など、火を取り扱う機会が多くなります。ご家庭での火の用心を心掛けましょう。

花火をするときには▶風の強い日は避ける▶  
注意書を必ず読む▶燃えやすいものがない場所  
を選ぶ▶水バケツを用意する▶子供だけで遊ば  
ない——などの注意事項をよく守って楽しく遊  
びましょう。

◆問い合わせ 山田消防署 (☎82-3139) へ。



今月の題字  
小林 未空ちゃん  
(轟木小3年)

# 田町のわだい

## 「夕市の会」からの贈り物 涼しい布ぞうりに園児大喜び

夕市の会（松崎美代子代表・会員29人）から轟木児童館に布ぞうりが贈られました。これは、同会が今年1月のそば打ち体験と一緒に作業したのが縁で、同館の園児たちへ楽しかったお礼にと実施されたものです。会員らは6月ごろに布ぞうりの作り方を農業普及員から習い、2日間かけて園児と職員分の15足を製作。7月23日には同館を会員4人が訪れ、子供たちに布ぞうりを手渡しました。雨上がりで蒸し暑かったこの日、布ぞうりを履いた子供たちは「履き心地が涼しい」と大喜び。ホールの中を歩き回り、布ぞうりの感触を楽しんでいました。



履き心地を楽しみながらホールを歩き回る子供たち(上写真) / 松崎代表から子供たち一人一人に布ぞうりが手渡されました



## 織笠白石地区でソバの種まき 10月の収穫に期待膨らむ

7月21日、織笠白石地区の畑で農作業体験が行われました。同地区の農業者で作る白石中山間地域等直接支払協定組合（越田正一郎組合長）が農業への理解と地元で取れた安心・安全な食材の普及を目的として開催したもので、町内から集まった30人の参加者が広さ15㍍ほどの畑にソバの種約7㍍をまきました。参加者は慣れない姿勢での作業に苦勞しながらも、自らの手で育てたソバの収穫を楽しみにしていました。なお、10月には収穫したソバでそば打ちと試食が行われる予定となっています。



## 町老人囲碁将棋大会を開催 緊張感漂う熱戦繰り広げる

町老人クラブ連合会（佐々木源衛会長）主催の山田町老人囲碁将棋大会が6月27日、町中央コミュニティセンターで開かれました。大会参加者は、囲碁の部に12人、将棋の部に6人の腕に自信のある愛好家たち。開会式の後、佐々木会長の開始の掛け声とともに大会が幕を開け、選手たちは緊張感の漂う雰囲気の中、熱い対局を繰り広げました。なお、入賞者は以下のとおりです。

▶囲碁の部 優勝 山本誠（田の浜・60）、準優勝 川端信作（長崎・70）、第3位 関初己（長崎・61）  
▶将棋の部 優勝 昆野壽雄（織笠・76）、準優勝 白土輝男（織笠・68）、第3位 佐々木繁美（織笠・76）

《敬称略》



## 老人クラブと保育園児の交流 交通安全を願い七夕を飾る

7月4日、中央老人クラブが山田第二保育所・山田中央保育園の園児と合同で「地域交通安全七夕」作りを行いました。これは、同クラブが子供たちの交通安全を願い数年前から行っていたものを、今年子供自身にも安全について考えてもらおうと各保育所に参加を呼び掛けたもので、この日参加したのは40人。会場となった役場町民ホールでは、同クラブ会員がこの日のために準備した色とりどりの飾りや短冊を園児らと協力して飾り付け、出来上がった七夕飾りを山田交番と役場に贈ったほか、各保育所に1本ずつ持ち帰りました。園児たちはお礼に各保育所で開かれた七夕祭りに同クラブの会員を招待し、お互いに交流を深めていました。





本年から、新しくふるさと納税制度がスタートしました。これは、出身地や特別に応援したいと思う都道府県や市町村に寄付をすることで、所得税やお住まいの市町村の個人住民税が軽減される制度です。ふるさと納税で、遠く離れた地から町を応援しませんか。

# ふるさと納税制度で町を応援しませんか

【問い合わせ】役場企画財政課  
財政担当(☎82-3111内線431)

## 選択できる使い道

納めていただいた「ふるさと納税」は、町のさまざまな事業に使われますが、産業振興や福祉など、使い道を特定の分野に指定することができます。



ご寄付していただく際に、次の8項目から希望する使い道をお選びください。

### 選べるふるさと納税の使い道

- ①産業振興…農林水産業などの地域特性を生かした産業の振興に使用します。
- ②環境対策・生活基盤整備…山田の海を守る会事業などの環境保全や道路などの生活基盤整備に使われます。
- ③福祉…高齢者や障がいがある方とともに支え合い、ともに生きる地域福祉事業に使われます。
- ④子育て支援…子供を安心して生み育てることができる社会環境づくりに使われます。
- ⑤教育・文化…心豊かでたくましく生きるひとづくり事業に使われます。
- ⑥地域づくり…住民参加と協働で自律を目指すまちづくりに使われます。
- ⑦その他…使い道について、特にご希望がある場合は具体的に指定することができます。
- ⑧町政一般…町長に使い道をお任せします。

## 税額が軽減されます

ふるさと納税として納めていただいた金額のうち、5,000円を超える分が所得税と住民税の控除対象になり、確定申告や住民税申告をすることで税額が軽減されます。  
所得税軽減額＝(年間寄付額－5,000円)×所得税率

住民税軽減額＝次の①と②の合計

- ①基本控除＝(年間寄付額－5,000円)×10%
  - ②特例控除＝(年間寄付額－5,000円)×(90%－所得税率)
- ※年間寄付額は、1月から12月までの間の寄付合計額です。控除対象になる寄付額には上限があります。

軽減を受けるためには確定申告か住民税申告が必要です  
ふるさと納税を納めていただいた方には、受領書と「寄

## 納付方法は4種類

納付方法は次の4種類となります。「ふるさと納税申出書」でご希望の納付方法を選択し、必要事項を記入してお送りください。

ふるさと納税申出書の用紙を希望する方には、郵送やファクス、電子メールでお送りいたします。また、山田町役場ホームページでダウンロードすることもできますので、ご利用ください。

役場ホームページ <http://www.town.yamada.iwate.jp/>

### 納付方法

- ①金融機関で納付  
納付書をお送りしますので、金融機関でお納めください。なお、現在利用できる金融機関は岩手銀行と北日本銀行の本店、各支店となっています。
  - ②全国のゆうちょ銀行・郵便局で納付  
納付書をお送りしますので、ゆうちょ銀行・郵便局でお納めください(全国どこでも利用できます)。
  - ③現金書留で納付  
現金書留にてお送りください。なお、郵送料はご負担いただきますよう、お願いいたします。
- 送付先**  
〒028-1392岩手県下閉伊郡山田町八幡町3-20  
山田町役場「ふるさと納税」担当あて
- ④役場に現金を持参して納付  
直接現金でも納付できます。役場4階の企画財政課へお越しください。

附証明書」が発行されますので、この書類を添えて確定申告または住民税申告をしてください。控除によって所得税が軽減された場合、源泉徴収の方は還付となり、申告納税の方は納める税額が少なくなります。また、住民税が軽減される場合は翌年度の税額が少なくなります。

### 《参考》所得税率

課税所得	税率
195万円以下	5%
195万円超～330万円以下	10%
330万円超～695万円以下	20%
695万円超～900万円以下	23%
900万円超～1,800万円以下	33%
1,800万円超	40%



# 保健のコーナー

## 胃がん検診、肝・胆・腎検診

胃がん検診と肝臓・胆のう・腎臓検診が実施されます。まだ申し込みをされていない方でも受診できますので、希望する方は直接会場へお越しください。

◆日程 (8月)

対象地区	期 日	会 場
船 越	18日～20日	船 越 公 民 館
田 の 浜	21日、22日	船 越 漁 村 セ ン タ ー
山 田	23日、 25日～30日	保 健 セ ン タ ー

◆時間 午前6時半～8時

◆対象 40歳以上の人（昭和44年3月31日以前に生まれた人）

◆検診料 胃がん検診…1,500円  
肝臓・胆のう・腎臓検診…1,300円

◆注意事項 ▶検診前日の夜8時から当日の検診終了まで飲食物（アルコール類を含む）は取らないでください▶検診前日の就寝時まで水、お茶は飲んでも構いません▶普段から服用している薬はお飲みください▶当日は検診終了までたばこは吸わないでください▶当日はできるだけ用便を済ませてからお越しください。

◆問い合わせ 役場保健福祉課健康管理担当（☎82-3111内線161）へどうぞ。

## 生活機能評価で介護予防 65歳以上の方が対象です

町では、要支援・要介護認定者を除く65歳以上の方を対象とした生活機能評価を実施します。これは、高齢者に起こりやすい危険な老化のサインを発見し、介護予防に取り組んでいただくため実施するものです。

9月に実施する特定健診などを申し込んでいる方には、事前に「介護予防のための生活機能評価票」をお送りしますので、質問事項をご記入のうえ健診会場へお持ちください。ご持参いただいた評価票により介護予防の必要性が高いと判定された人には、健診と合わせて心電図や貧血などの検査を受けていただきます。

### ◆生活機能評価の内容

①評価票による判定	日常生活の様子など簡単な質問に答えていただき、生活機能の状態を判定します。
-----------	---------------------------------------

↓  
介護予防の必要性が高いと判断

②生活機能の検査	医師による問診、心電図検査、貧血検査、身体測定、血圧測定などの検査を行います。
----------	---

なお、生活機能評価の結果、介護予防が必要だと判断された方には、12月から来年3月にかけて町が実施する介護予防教室への参加をご案内します。

◆問い合わせ 役場保健福祉課包括支援センター（☎82-3111内線170）へどうぞ。

平成20年度  
第1四半期

## 町長交際費と旅費・食糧費の執行状況

町では、より公正で透明な町

政を運営するため、四半期ごとに町長交際費と旅費・食糧

費の執行状況（支出額）を表しています。今回お知らせするのは、平成20年度予算（一般会計、特別会計、水道事業会計）の第1・四半期（4月1日～6月30日）のもので

### ◆町長交際費の執行状況

項 目	件 数	支出額 (千円)
総会・大会などの祝い金	42	255
会 費 ・ 負 担 金	7	22
寸 志 な ど	1	30
激 励 金	0	0
見 舞 金	0	0
折 衝 ・ 懇 談	0	0
香 典	4	35
土 産 品	0	0
合 計	54	342

### ◆旅費・食糧費の執行状況(千円)

課 名	旅 費	食糧費
総 務 課	804	191
企 画 財 政 課	375	61
税 務 会 計 課	76	0
産 業 振 興 課	472	158
住 民 生 活 課	107	12
保 健 福 祉 課	237	1
地 域 整 備 課	391	0
消 防 防 災 課	104	297
水 道 事 業 所	71	0
議 会 事 務 局	236	12
選 挙 管 理 委 員 会 事 務 局	25	94
監 査 委 員 会 事 務 局	20	0
農 業 委 員 会 事 務 局	140	0
教 育 委 員 会 事 務 局	44	17
合 計	3,102	843

宮古地方振興局水産部では、山田漁港内海底の土砂上げ作業を行います。運搬車が町内を走行するため、周辺の皆さんには騒音などでご迷惑をお掛けしますが、ご理解とご協力をお願いします。

▷工事期間 8月4日～9月30日

※毎週日曜日と8月13日～16日は除きます。

▷運搬時間 午前9時～午後5時

▷施行業者 大坂建設(株) (☎62-2305)

▷問い合わせ 宮古地方振興局水産部 (☎64-2216) へどうぞ。

### ◆運搬車両の経路



## 山田漁港内で土砂上げ作業

## 運搬車の騒音などにご理解を



# おしらせ



まちで出会ったかわいい笑顔

## 広報クイズ

254

三つの中から正しいものを  
選んで応募してね。

- ❶ 7月19日に開かれた「ふる里山田同郷の会」の参加者数は？  
A 20人 B 120人 C 210人
- ❷ 16日「ぼくのゆめ」に登場した、いまいせいやくんの将来の夢は？  
A 消防士 B 警察官 C パイロット
- ❸ 7月23日に轟木児童館へ布ぞうりを贈ったのは〇〇の会？  
A 朝市 B 昼市 C 夕市
- ❹ 今号の「1歳になりました」に登場している赤ちゃん6人のうち、男の子は何人？  
A 3人 B 4人 C 5人

【応募方法】 はがきに①クイズの答え②住所③氏名④年齢を明記の上、ご応募ください。全問正解者の中から抽選で10人に500円の図書カードをプレゼント。応募は一人1通です。

【応募先】 〒028-1392 (住所記載不要) 山田町役場広報クイズ係

【締め切り】 8月18日(当日消印有効)

☆前回の正解は①-B、②-C、③-A、④-Bでした。応募者数は41人で40人が正解。抽選の結果次の10人が当せんしました。山田=堀合悠斗(8) 八幡町=佐々木信幸(?) 長崎=横田光雄(65)、中村瑞季(7) 飯岡=佐々木順子(45) 船越=山崎歩実(8)、田口樹奈(24) 豊間根=村上ケイ子(58) 荒川=佐藤渉(5) 埼玉県川口市=田口勇一(24) <敬称略>

### 排水設備技術者の試験実施されます

財団法人岩手県下水道公社では、排水設備責任技術者試験を実施します。

▷受験資格  
・下水道に関する技術上の実務経験が1年以上ある高校卒業以上の人  
・土木工事の実務経験が5年以上ある人

▷試験日時 10月26日(日) 午後1時～4時40分

▷試験会場 岩手産業文化センター・アビオ(滝沢村)

▷受験料 3,000円

▷申込期限 8月29日

▷申込先・問い合わせ 役場地域整備課下水道庶務担当(内線212) へどうぞ。

### フリーマーケット 宮古で開催します

宮古地区広域行政組合では、不用になった衣類やおもちゃなどの再利用を促進するため、フリーマーケットを開催します。

▷日時 8月31日(日) 午前9時～正午

▷場所 みやこ広域リサイクルセンター(宮古市小山田)

—— 出店者を募集 ——

上記フリーマーケットへの出店を希望する方は、8月25日までに電話でお申し込みください。

▷出店資格 宮古管内に住む人

▷売場面積 2.5㎡×2.5㎡

▷出店料 無料

※出店場所に敷くシートは、出店者が準備してください。

◆申込先・問い合わせ みやこ広域リサイクルセンター(☎63-7753) へどうぞ。

### 8月の町長面談日

▷日時 8月19日(火) 午前10時～正午

▷場所 役場4階特別応接室

※面談希望の人は役場総務課内線413へご連絡ください。

### 各種相談あります お気軽にご利用を

◎行政相談  
▷日時 8月21日(木) 午前10時～正午

▷場所 町中央コミュニティセンター

▷相談内容 国や県、市町村の仕事で納得できないことなど

▷相談員 行政相談委員

▷問い合わせ 役場住民生活課 住民相談担当(内線128) へ。

◎特設人権相談  
▷日時 8月20日(水) 午前10時～午後3時

▷場所 町中央コミュニティセンター

▷相談内容 親子関係、夫婦関係、近隣関係、差別、いじめ、虐待など人権に関する相談

▷相談員 人権擁護委員

▷問い合わせ 役場住民生活課 住民相談担当(内線128) へ。

◎交通事故巡回相談  
交通事故や保険の請求などでお困りの方は、ご相談ください。

▷日時 8月20日(水) 午後1時～3時

▷場所 釜石地区合同庁舎(釜石市新町)

▷申込期限 8月19日

▷申込先 釜石地方振興局企画総務部(☎0193-25-2701) へ。

▷問い合わせ 県立県民生活センター(☎019-624-2586) へ。

### 自動車保険請求相談センター

日本損害保険協会では全国に相談センターを設置し、交通事故の解決でお困りの方の相談に無料で応じています。

▷相談日 土曜、日曜、祝日を除く毎日

※弁護士相談日は毎月第2・第4水曜日(予約制)

▷時間 午前9時～正午、午後1時～5時

▷相談内容 自動車損害賠償責任保険、賠償問題の解決など

▷相談先・問い合わせ 盛岡自動車保険請求相談センター(盛岡市中央通2-2-5 ☎019-624-2586) へどうぞ。

### 船越公民館で各種講座開催されます

◎郷土史講座  
南部相撲の育成発展に当たった江戸時代末期の行事長瀬越後の末裔、北浜町の長瀬家を訪問し、古文書調査を行った木梨雅子先生(奈良女子大助教授)を講師に招き、郷土史講座を開催します。どうぞご来場ください。

▷日時 8月9日(土) 午後2時半～4時半

▷場所 船越公民館

▷内容 南部相撲物語「南部角芝土俵と長瀬家」

▷受講料 無料

◎パッチワーク教室  
初心者を対象にしたパッチワーク教室を開催します。お気軽にご参加ください。

▷期日 9月8日、22日、29日、10月6日(いずれも月曜)

▷時間 午後1時半～4時

▷場所 船越公民館

▷内容 手さげ作り

▷参加料 1,800円(材料代)

▷定員 10人(先着順)

▷申込期限 8月7日

◆申込先・問い合わせ 船越公民館(☎84-3232) へ。

### 県内の障がい者の技能競技大会開催

岩手県障害者技能競技大会が開催されます。

▷日時 9月28日(日) 午前9時～午後3時

▷場所 県立産業技術短期大学(紫波町)

▷種目 パソコン(ワープロ)、パソコン(表計算)、洋裁、縫製、木工、喫茶サービス

▷対象 平成5年4月2日以前生まれで、障害者手帳などをお持ちの方や知的障がいがある方

▷参加料 無料

▷申込期限 8月25日

▷申込先・問い合わせ (株)岩手県雇用開発協会(☎019-652-8080) へどうぞ。

### 放送大学で学ぼう 第2学期生を募集

放送大学岩手学習センターでは、平成20年度第2学期生(10月授業開始)を募集します。放送大学は衛星放送やビデオテープなどを利用して自宅で授業を受ける通信制の大学です。全科履修生として4年以上在学し、所定の単位数を修得すれば、学士(教養)の学位が取得できます。入学試験もありませんので、どなたでも学べます。

▷入学資格と入学科  
・全科履修生(4年間) …18歳以上・22,000円  
・選科履修生(1年間) …15歳以上・8,000円  
・科目履修生(6カ月間) …15歳以上・6,000円

▷授業料 1科目11,000円(教材費を含みます)

▷受付期限 8月31日

▷申込先・問い合わせ 放送大学岩手学習センター(岩手大学内 ☎019-653-7414) へ。

### 地域の保健・福祉協議会の委員公募

県では、宮古地域介護・保健福祉協議会の委員を募集します。

▷募集人数 2人

▷応募資格 昭和43年4月2日以前生まれで、宮古管内に住んでいる方(公務員や保健、福祉、医療の現場に職業として従事している方は除きます)

▷委員の業務 宮古地域介護・保健福祉協議会に出席し、宮古地域の保健福祉施策などについて意見・提言を行う

▷任期 9月から来年3月31日まで

▷応募方法 宮古地方振興局保健福祉環境部に備え付けの応募用紙に必要事項を記入し、提出してください。

▷応募締め切り 8月29日

▷応募先・問い合わせ 宮古地方振興局保健福祉環境部(☎64-2213) へどうぞ。

### 岩手宮城内陸地震 義援金を受け付け

日本赤十字社岩手県支部では、岩手・宮城内陸地震で被災された方々に対する義援金の募集期間を延長しました。義援金は郵便振替のほか、役場保健福祉課の窓口でも受け付けています。

▷郵便振替口座  
・口座番号 02250-3-92321  
・口座名義 日本赤十字社岩手県支部

※通信欄には、「岩手・宮城内陸地震 岩手県」と明記してください。

▷受付期限 8月31日

▷問い合わせ 役場保健福祉課 地域福祉担当(内線132) へ。

### 自衛官の採用試験 9月に実施します

▷職種と応募資格  
・一般曹候補生…18歳以上27歳未満の男子・女子  
・航空学生…18歳以上21歳未満の男子・女子(高校卒業以上または卒業見込みの人)  
・2等陸・海・空士…18歳以上27歳未満の女子(男子は年間を通じて募集しています)

▷試験日 9月16日から29日までのうち、1日か2日間(職種により異なります)

▷試験会場 申し込み受け付け時にお知らせします。

▷受付期間 8月1日～9月10日

▷申込書の請求先・問い合わせ 自衛隊宮古地域事務所(☎63-3881) へどうぞ。

### 県の相撲選手権大会にご来場を

第55回岩手県相撲選手権大会が開催されます。参観は自由です。皆さんご来場ください。

▷日時 8月10日(日) 午前9時～

▷場所 前須賀公園相撲場

▷問い合わせ 大会事務局(安海光雪 ☎019-641-8277) へ。

### 通貨・証券などを引き揚げ者に返還

税関では、戦後海外から引き揚げてこられた方々からお預かりしている未返還の保管証券類をお返ししています。家族の方でも請求できますので、心当たりの方はお問い合わせください。

▷返還する物 ・帰国の際に上陸地の税関または海運局に預けた通貨や証券 ・帰国前に権太、満州にあった在外公館または日本人自治会に預けられた通貨や証券などで、日本に返還されたもの

▷問い合わせ 宮古税関支署(☎62-6559) へどうぞ。

### 戦地での衛生勤務従事者へ書状贈呈

戦時中、事変地や戦地の区域に派遣された旧日本赤十字社看護看護婦または旧陸海軍従軍看護婦の方に対し、内閣総理大臣名の書状を贈呈していますので、該当する方はご連絡ください。なお、慰労給付金受給者は対象になりません。

▷請求期限 来年3月31日

▷連絡先・問い合わせ 総務省大臣官房管理室業務担当(☎03-5253-5182) へどうぞ。

### 特別慰労品の請求 手続きはお早めに

平和祈念事業特別基金では、恩給欠格者、戦後強制抑留者、引揚者に特別慰労品を贈呈しています。請求期限が来年の3月31日までとなっていますので、お早めに請求してください。

※引揚者は終戦の日まで引き続き1年以上外地で生活したご家族全員が対象となりますが、恩給欠格者と戦後強制抑留者についてはご本人以外は対象になりません。

▷請求先・問い合わせ 独立行政法人平和祈念事業特別基金(☎0120-234-933) へ。

### 恒久平和祈念し 戦没者の追悼を

◎山田町戦没者追悼式を開催  
山田町戦没者遺族連合会と町では、戦没者を追悼し恒久平和を誓うため、戦没者追悼式を開催します。

▷日時 8月23日(土) 午後1時半～

▷場所 町中央公民館大ホール

▷式典の方式 無宗教、献花方式

◎8月15日は黙とうにご協力を  
先の大戦における全戦没者に対し、国を挙げて追悼の意を表わすとともに平和を祈念するため、8月15日の「戦没者を追悼し平和を祈念する日」に、政府主催の全国戦没者追悼式が日本武道館で開催されます。本町でも正午の黙とうに合わせサイレンを吹鳴しますので、町民一人一人がそれぞれのご家庭、職場などで黙とうを捧げられますようご協力をお願いします。

◆問い合わせ 役場保健福祉課 地域福祉担当(内線133) へ。

### 無料バスに乗って 美術館を楽しもう

県立美術館では、遠方にお住まいの皆さんに美術品や企画展を気軽にお楽しみいただくため、無料バスツアーを開催します。どうぞご利用ください。

▷期日 8月21日、24日

▷日程 往路：午前7時15分 J R陸中山山田駅前発⇒10時半 県立美術館着(午後2時20分まで見学) 復路：午後2時半 県立美術館発⇒5時45分 J R陸中山山田駅前着

※昼食は見学時間内に各自で済ませてください。

▷定員 45人(参加者が20人に満たない場合は中止することがあります)

▷観覧料 一般800円、高校生500円、小・中学生300円

▷申込期限 8月6日

▷申込先・問い合わせ 県立美術館(☎019-658-1711) へ。



# おめでとう・おくやみ

6月届け出分(敬称略)

【出生】( )は保護者と性別

- ▷山田 広田陸(政彦・男)、鎌田芹(篤・女)
- ▷船越 斎藤せりは(雄太・女)
- ▷田の浜 貫洞響心(圭太・男)、泉谷康平(和範・男)
- ▷大浦 飯野雄仁(健・男)
- ▷織笠 山屋翔夢(晃浩・男)
- ▷豊間根 高木希実(信行・女)

【結婚した二人】( )は住所

- 稲川伸(織笠)・松下愛美(豊間根)
- 豊間根利昭(豊間根)・伊藤紗織(豊間根)
- 霜上俊直(盛岡市)・篠澤瞳(織笠)
- 山崎英紀(船越)・伊藤佑利夏(船越)
- 佐々木誠示(荒川)・東海林夏枝(中央町)
- 齋藤栄進(荒川)・中屋鋪律子(宮古市)
- 大久保英夫(宮古市)・前川喜春(飯岡)
- 鈴木雄大(宮古市)・芳賀恵子(豊間根)

【死亡】( )は年齢

- ▷山田 大宮ハツエ(87)、白土光枝(76)、  
浜村キミ(88)、福土サミ(83)、佐藤久(69)、  
湊達雄(80)
- ▷田の浜 山崎喜重郎(77)
- ▷織笠 佐々木キヨ子(59)、沼崎與平(82)、  
佐々木清一(45)
- ▷大沢 古舘トミ(98)、福土マツ(84)
- ▷豊間根 佐藤ミワ(78)、芳賀フミ(92)、  
澤田ハマ(80)、栗原弘(85)
- ▷荒川 斎藤香織(25)

## 町民のうごき

(6月1日~30日)

- ▷出生……11人   ▷転入……25人
  - ▷死亡……18人   ▷転出……26人
- 
- ▷人口…19,886人(今月減8人)
  - 男…9,536人 女…10,350人
  - ▷世帯数……7,230世帯

◆先日、仕事のためオランダ島へ。恥ずかしながらこの歳になつての初上陸です。白い砂浜と透き通った海に感激しました。今年の夏は子供を連れて海水浴を楽しもうと思ひます。

◆広報を担当して丸5年になりますが、10月の特集に取り組んだのは今回が初めてです。貴重な資料や情報を提供いただきありがとうございました。和



山崎 光 将  
(船越・重光・男)



山崎 永 遠  
(飯岡・友彦・男)



佐藤 海  
(山田・卓也・男)



箱石 海 翔  
(大沢・剛弘・男)



山崎 天 音  
(織笠・武彦・女)



佐藤 花 音  
(飯岡・誠也・女)

## 山田町商工会青年部主催 第2回花火大会

と き 8月15日(金)

出店 午後3時~  
(イベントも開催予定)  
花火打ち上げ 午後8時~

と ころ 山田漁港(防波堤より打ち上げ)

※悪天候の場合は、16日(土)に延期します。

◆問い合わせ  
山田町商工会青年部(☎82-2515)へどうぞ。

